

職員による自己評価

A環境面

- ・児童の人数に対し適切な広さである  
仕切りがあってもよい
- ・職員配置は概ね適切
- ・もう少し遊び心のある室内のデザインにしては
- ・二階で階段のみの為バリアフリー化は難しい
- ・常に清潔に保たれているがおもちゃの配置などは片付けが雑になり把握しづらい

B児童への支援内容

- ・課題の実行への周知、課題意識にばらつきがある
- ・レクの立案を常に行い活動が固定化されないように様々な工夫を行っている
- ・個別と集団活動を毎日考え用意して行えている

C関係機関との連携

- ・地域交流などは現状中々行えていない為今後の課題である
- ・学校や連携機関とは必要に応じ下校時、事業所に来て話し合いの時間を設け連携を取っている

D保護者への説明責任

- ・送迎時や面談にて日々の活動内容、相談にて信頼関係を築いているまた電話やLINEにていつでも質問や説明が出来る環境づくりを心掛けている
- ・毎月のレク案内を発信インスタグラム・YouTubeなどで活動状況の報告をしている

E非常対応

- ・非常時対応のマニュアルがあるが定期的に周知し丁寧に説明していく事が必要
- ・避難訓練定期的に行っている
- ・定められた虐待研修の機会を設け全職員へ周知して

保護者による評価

A環境面

- ・活動スペースが十分に確保されている
- ・日常の様子から不安は感じておらず安心して預けられる
- ・職員配置は適切である
- ・職員は多ければ多いほどいいと思っています
- ・バリアフリーについてはわからない

B児童への支援内容

- ・子供の特性に寄り添ってくれてます
- ・特性を理解し計画書を作ってもらえてる
- ・色々なイベントがあり本当に助かります
- ・放課後児童クラブなどとの交流は必要ないと考えます

C保護者への説明等

- ・利用時には事業所の運営規定、支援、利用者負担等についてかなりしっかりと教えてもらえました
- ・常日頃から子供の様子について伝えてくれます
- ・父母会は必要ないと思います

D非常対応

- ・事故、ケガ等発生した際は安心する対応をしてくれました
- ・警報が出た際はすぐに連絡が来て安心できた

E満足度

- ・大好きな場所です
- ・ずっとお世話になりたいです
- ・毎日行きたがっています
- ・子供の関心、興味に寄り添っていただけて毎回楽しんでいるように感じます

事業所内での分析

【共通点】

- ・指導訓練室のスペースはてきせつである
- ・職員配置は適切である
- ・プログラムに関して集団活動、個別活動と児童の特性に合わせた支援が行えているが職員一人一人の課題意識の差
- ・非常時の対応について定期的な周知をしていく必要がある

【相違点】

- ・大きな相違点はないがより一層のきめ細やかな支援サービスを行っていく

分析・検討してみて…

### 事業所内の強み

- ・活動スペースの充実
- ・活動プログラムの内容、創意工夫
- ・職員配置の充実
- ・イベントの充実

### 事業所の改善点

- ・個別活動や集団活動での課題への取り組み意識について改めて周知し向上していく

### 事業所内の改善への取り組み

- ・いただいたご意見を真摯に受け止めサービスの向上に継続的に取り組んでまいります
- ・集団活動、個別活動と児童の特性に合わせた支援を職員一人一人の課題意識を高く持つように日々のミーティングや研修時で話し合いを行い向上に努めます
- ・課題の見える化と改善のPDCAサイクルを強化していきます
- ・日々の様子などLINE、SNSで引き続き継続して情報の発信をして安心して過ごして頂けるようにしていきます

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・今回の自己評価の結果を通じて当事業所の強みと課題を再認識することができ、日々の支援を客観的に振り返る貴重な機会となりました  
今後は課題の改善に計画的に取り組むより質の高い支援の提供を目指してまいります

事業所名 キッズわんデイサービスうみ

担当者 平林 元